

平成28年8月15日

日本測量者連盟事務局

2017年のFIG作業週間と論文募集のご案内

2017年のFIG Working Week（国際測量者連盟作業週間）は、フィンランドの首都ヘルシンキにて5月29日から6月2日まで開催されます。その論文募集要領がFIGのホームページ（<http://www.fig.net/fig2017/call.htm>）で公表され、その内容を下記のとおり日本語で取りまとめましたので、ご案内申し上げます。

記

1. 主催

国際測量者連盟（FIG）

フィンランド測地・土地測量士協会(Finnish Association of Geodetic and Land Surveyors)

フィンランド測量士協会（Finnish Association of Surveyors）

2. 開催時期と会場

2017年5月29日～6月2日

フィンランド国ヘルシンキ メスケスクス展示・会議センター

3. 全体テーマ

今回の作業週間の全体テーマは次のようになっています。

“Surveying the world of tomorrow – From digitalization to augmented reality”

明日の世界を測るーデジタル化から拡張現実へ

私たちは、目に見える世界を記述するだけでなく、同時に場所に結び付けられた他の情報を利用するサービスへの測量の展開を目の当たりにしました。その第1段階はデジタル化であり、第2段階は情報の結合と上手にデータを収集することであり、今後の段階はデジタル情報を知的に利用することです。今回のテーマは、我々測量者が産み出す情報がより効率的に利用される未来に向けて展望を開くために選ばれました。

4. 論文募集の分野とトピックス

一般募集の論文については、審査のない論文と審査有の論文があります。どちらについても投稿にあたっては、FIGの各コミッションが選んだ次のようなトピックスを参考にしてください。

Commission 1（専門職の標準と実務、Professional Standards and Practice）

専門職の倫理、国際境界、測量における女性、資格や専門職のステータスの共通認識、民間実務

Commission 2 (専門職の教育 : Professional Education)

3-DとBIM(Building Information Modeling)のカリキュラム、新興の測量者 (スマートサーベイヤー、パラサーベイヤー、群衆) の教授法、職業教育の需要と供給、認定と品質保証

Commission 3 (空間情報の管理 : Spatial Information Management (SIM))

SDI、SIM、e-Governance と意思決定支援SDI、SDIの統合、SDIの相互運用性、3D/4D地籍、VGIとクラウドソーシングの利用、2D/3D/4D地理空間モデル、WebとモバイルGIS、ビジネスモデルとSDI

Commission 4 (水路測量 : Hydrography)

測量と地図作製、基準とガイドライン、教育訓練、新しい科学技術、海洋の空間情報管理、水路測量と社会

Commission 5 (測位と測定 : Positioning and Measurement)

標準と実務ガイドライン、鉛直基準座標系、GNSS、地上及び航空レーザスキャニング、経費効果の高い測量手法、マルチセンサーシステム、ユビキタス測位、測位と計測学

Commission 6 (応用測量 : Engineering Surveys)

変形計測、自然災害対応の工学的測量、精密測高、最新の工業計測技術、レーザスキャニングの応用、マシンコントロールとガイダンス

Commission 7 (地籍測量と土地の管理 : Cadastre and Land Management)

土地管理と地籍の統合技術、土地管理システムにおける連絡、土地政策と改良、貧弱な土地管理と行政の役割、公有地の管理、多元的な地籍、社会ニーズを反映した地権、戦闘前後或いは災害前後の土地管理

Commission 8 (空間の計画と開発 : Spatial Planning and Development)

大都市における環境の課題、防災と環境の管理、都市と地方の土地利用計画、計画の政策と環境の改善、開発計画における非公式な定住問題、都市化の計画と管理、都市計画におけるPPP、グローバルな水資源管理

Commission 9 (不動産の評価と管理 : Valuation and the Management of Real Estate)

不動産課税、集合鑑定技術、大規模土地取引、不動産評価の傾向、市場が存在しない物件の評価手法、鑑定士と鑑定基準、不動産の財務と投資、収用と保証、不動産実務と持続可能な都市

Commission 10 (建設の経済と経営 : Construction Economics and Management)

建設積算と経費管理、調達と入札、BIM、建設の標準と規則、建設経済とグローバルな建設のトレンド、革新的な建築と入手可能な住宅、持続可能な建設と開発

さらに、次の3つのFIGネットワークの分野と「測量と計測の歴史」常置研究会においても論文募集中です。

1. FIG標準ネットワーク
2. 地域人材開発ネットワーク
3. 青年測量者ネットワーク

特に、青年測量者ネットワークでは、Comm. 1～10のすべての課題について若い測量者からの投稿を歓迎しています。

5. 論文募集スケジュール

査読なし論文

11月15日

アブストラクト提出〆切

1月20日

受理通知

査読論文

10月1日

アブストラクト及び論文(本文)の提出〆切

12月10日

受理通知と修正要求

1月4日

修正済み査読論文提出〆切

2月1日

受理通知と2回目の修正要求

全ての論文

2月20日

全ての論文(本文)の提出〆切及び論文著者の参加登録〆切

3月10日

テクニカルプログラム案の公表

6. 関連するFIGのホームページ

FIG2017に関する情報については、以下のFIGホームページも参照ください。

FIG作業週間2017のトップページ

<http://www.fig.net/fig2017/>

論文募集のページ

<http://www.fig.net/fig2017/call.htm>

重要な期限

<http://www.fig.net/fig2017/dates.htm>

アブストラクト提出のページ

<http://www.fig.net/fig2017/submission.htm>

7. その他

FIG作業週間2017に関して質問等がある場合は、下記までお問い合わせください。

問い合わせ先 日本測量者連盟事務局 jfs-office@jsurvey.jp